

2026 年 7 月 16 日  
Noetra 株式会社  
ソニーグループ株式会社  
ソフトバンク株式会社  
日本電気株式会社  
本田技研工業株式会社

## 国産マルチモーダル基盤モデルの開発に向けて 本格始動

Noetra 株式会社（ノエトラ、本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：丹波廣寅、以下「Noetra」）と、Noetra に出資する中核企業であるソニーグループ株式会社、ソフトバンク株式会社、日本電気株式会社および本田技研工業株式会社は、国産 AI（人工知能）の開発や活用に取り組むさまざまなパートナーと共に、AI ロボットやフィジカル AI の基盤となる国産マルチモーダル基盤モデルの研究開発に向けて本格始動しました。

Noetra は、Noetra のビジョンや事業戦略に賛同する、国産 AI の開発に取り組む企業や、製造業をはじめ AI 活用を推進する幅広い業種の企業など、合計 44 社からの出資を受けました。国産マルチモーダル基盤モデルの開発においては、Noetra に出資する中核企業に加えて、国立研究開発法人産業技術総合研究所（産総研）や株式会社 Preferred Networks などから Noetra に参画する技術者を中心に研究開発体制を構築し、これまで AI モデルの開発で培った技術やノウハウを生かして取り組みを推進していきます。

Noetra は、国内の事業者が保有する AI 計算基盤を活用して、国産マルチモーダル基盤モデルの開発に着手します。Noetra は今後、国産マルチモーダル基盤モデルの開発を加速させるために、NVIDIA の協力の下、大規模基盤モデルを中核とする AI ワークロードに最適化された NVIDIA の最新 GPU（Graphics Processing Unit）である「NVIDIA Rubin GPU」を約 2 万 7,500 基搭載した AI 計算基盤の構築を 2027 年 4 月に開始し、2028 年 6 月から稼働させる予定です。

Noetra は、2026 年度より順次、高度な日本語理解や論理推論、指示遂行などの基盤的能力を備えた、AI エージェントや言語処理の中核となる推論基盤モデルを構築します。また、2028 年度には言語・画像・動画・音声を統合的に処理できるオムニモーダル基盤モデルを開発し、多様なデータを横断的に理解・活用できる AI の実現を目指します。さらに、2030 年度には空間認識などの物理特性を理解し、実世界での活用を前提とした「実世界ネイティブ AI」の実現に取り組めます。なお、開発したモデルについては、研究開発や社会実装の状況を踏まえて、外部提供・公開を順次進めていく予定です。

Noetra の代表取締役社長である丹波廣寅は、次のように述べています。

「日本がフィジカル AI 分野で世界をリードしていくためには、日本の産業競争力を支え、社会課題の解決や新たな価値創出を可能にするマルチモーダル基盤モデルが必要です。Noetra は、パートナーの皆さまと連携してマルチモーダル基盤モデルを構築するとともに、日本の産業や

社会の変革を支える信頼される AI インフラの実現を目指します」

ソニーグループ株式会社の代表執行役 社長 CEO である十時裕樹は、次のように述べています。

「国産マルチモーダル基盤モデルの開発は、フィジカル AI 分野における日本の開発力強化と社会実装を加速する重要な取り組みであり、当社が中核企業の一社として本取り組みに参画することを大変意義深く考えています。今後、基盤モデルの共同開発を通じて得られる知見を、エンタテインメント領域に加え、フィジカル AI において重要な役割を担う半導体領域での活用にもつなげるとともに、さまざまなパートナーとの連携を通じて新たな価値創出に貢献していきたいと考えています」

ソフトバンク株式会社の代表取締役 社長執行役員 兼 CEO である宮川潤一は、次のように述べています。

「AI 共存社会において、日本の産業や企業が持つデータは競争力の源泉です。その価値を日本国内で安全に生かせる環境を整備することは、日本の産業競争力を高める上で極めて重要です。Noetra にはこの環境づくりの中核を担う存在になることを期待しており、ソフトバンクとしても AI インフラの提供などを通して Noetra の挑戦を後押しするとともに、Noetra やパートナー各社と一丸となって日本の産業の発展とイノベーションの創出を推進していきます」

日本電気株式会社の取締役 代表執行役社長 兼 CEO である森田隆之は、次のように述べています。

「NEC は、AI 基盤モデルのフルスクラッチ開発からシステム実装・運用まで、End to End で手掛けることのできる国内有数の企業です。実践的な知見と技術によって Noetra の国産マルチモーダル基盤モデル開発に貢献し、その基盤モデルをベースに、フィジカル AI を含む高度なサービスを支える特化型 AI モデルの開発や社会実装を推進します。AI が様々な社会システムで活用されるこの時代。多様な企業の連携によって日本独自モデルを開発し選択肢を増やすことは、経済安全保障の観点からも極めて重要です。NEC は日本が誇るノウハウと良質なフィジカルデータを価値化し、AI 産業革命における日本の競争力強化に貢献します」

本田技研工業株式会社の取締役 代表執行役社長の三部敏宏は、次のように述べています。

「Honda は創業以来、『技術は人のために』という考えのもと、人々の生活や移動の可能性を拡げる挑戦を続けてきました。AI もまた、人々や社会の課題解決に貢献するための技術だと捉えています。その実現には、多様な企業や研究機関との共創が不可欠です。これまでのものづくりで培った技術や知見を活かしながら、Noetra を通じた共創から生まれる技術の社会実装を進め、モビリティやロボティクスをはじめとする領域における社会課題の解決や新たな価値創造に貢献していきたいと考えています」

#### ■主な参画企業（五十音順）

|                 |
|-----------------|
| 旭化成株式会社         |
| SG ホールディングス株式会社 |
| オークマ株式会社        |
| 沖電気工業株式会社       |
| オムロン株式会社        |
| 鹿島建設株式会社        |

|                         |
|-------------------------|
| 川崎重工業株式会社               |
| 株式会社 KDDI 総合研究所         |
| 株式会社神戸製鋼所               |
| Sakana AI 株式会社          |
| 株式会社島津製作所               |
| シャープ株式会社                |
| 株式会社 JERA               |
| JFE スチール株式会社            |
| 住友生命保険相互会社              |
| ソニーグループ株式会社             |
| ソフトバンク株式会社              |
| 第一三共株式会社                |
| ダイキン工業株式会社              |
| 大和ハウス工業株式会社             |
| DMG 森精機株式会社             |
| 東京エレクトロン株式会社            |
| 株式会社東芝                  |
| TOPPAN ホールディングス株式会社     |
| 日本製鉄株式会社                |
| 日本生命保険相互会社              |
| 日本電気株式会社                |
| 株式会社日立製作所               |
| ファナック株式会社               |
| 富士通株式会社                 |
| 株式会社 Preferred Networks |
| 本田技研工業株式会社              |
| 株式会社松尾研究所               |
| 株式会社みずほ銀行               |
| 三井住友海上火災保険株式会社          |
| 株式会社三井住友銀行              |
| 三菱電機株式会社                |
| 株式会社三菱 UFJ 銀行           |
| 株式会社村田製作所               |
| 株式会社安川電機                |
| ヤマザキマザック株式会社            |
| 楽天グループ株式会社              |

- このプレスリリースに記載されている会社名は、各社の登録商標または商標です。